

# 「踏みしめて」第18号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

稲わらの香りが冷たい風と共に流れてくると、秋の深まりが感じられます。あちこちで収穫を祝うお祭りが催され、森の祭りもすぐそこまでやってきました。

11月には、森の祭りの他、もりもり2万人祭りや紅葉祭り、また「町並みと蔵展」等各種イベントが目白押しです。11月からお正月にかけては、観光者がどっと訪れ、森町の観光産業はピークとなります。関係者の皆様方におかれましては、何かとお忙しい毎日かとお察し申し上げます。

さて、今号も引き続き、9月定例会の議案を主にご報告いたします。

## がん検診実績 女性特有のがん検診

平成21年度分の「女性特有のがん検診国庫補助金」の使用実績が、見込みより少なかったため、30万9千円を返還となりました。

見込みは対象者の50%で、実績は約49.7%となり県内2位の受診率でした。

## インフルエンザ予防接種無料 低所得者

県のインフルエンザワクチン接種助成金を受けて、非課税世帯、生活保護世帯に対して、接種費用を助成することとなりました。これにより、自己負担がなくなりました。

## 天宮隧道調査へ

太田川上流部の天宮隧道、下流幹線用水路のうち劣化が著しい箇所について、現況調査、工法の選定・比較等を実施するための調査が行われることとなりました。

天宮隧道は、築造後50年以上が経過し、老朽化が進んでいます。調査後となる24年度以降に改修していきたいとのことでした。

## 林業振興費追加！

6月補正に引き続き、1名を雇用し、研修を通じて林業への若い担い手を育成するための費用18万3千円が追加計上されました。

また、国産材木造住宅推進補助金について、今年度より全ての構造材に適用されるようになったため、当初5件分（1件あたり6万円）の予算が不足となり、さらに5件分が追加計上されました。

## イノシシ捕獲、1年分を上まわる！

猪による農作物被害は年々増加しています。今年度（9/11～10/17 現在）は既に138頭もの猪が捕獲されました。被害防止のため、有害鳥獣被害防止対策補助金が、15件分追加計上されました。

# 平成21年度森町会計決算

平成21年度の主な事業としては、国土利用計画策定業務、都市計画マスタープラン策定業務、農業振興地域整備計画作成業務、地域との協働による森町営バスの運行、子育て世代を支えるための森っ子祝い金、子育て応援特別手当支給事業、防災機能強化のための同報無線施設整備・機器購入事業、教育関連施設の整備では、森小学校校舎中棟耐震補強事業、小・中学校のガラス飛散防止工事、学校給食拠点化施設整備事業、その他には、広域組合への分担金、公共下水道事業特別会計への繰り出し金等、継続、将来に向けた新規事業等々、多種多様な事業に取り組みました。

各会計収支決算 (単位：円)

会計名		歳入	歳出	差引(形式収支)
一般会計	自主財源	3,748,637,625	6,984,431,413	764,826,224
	依存財源	4,000,620,012		
特別会計	国民健康保険	1,987,508,391	1,927,093,942	60,414,449
	老人保健	31,914,338	31,245,149	669,189
	後期高齢者医療	171,548,069	171,129,349	418,720
	介護保険	1,519,366,190	1,505,761,364	13,604,826
	公共下水道事業	465,140,943	402,118,273	63,022,670
	大久保簡易水道	1,794,400	1,372,346	422,054
	三倉簡易水道	3,195,865	2,272,106	923,759
	大河内簡易水道	292,396	140,046	152,350
水道事業	3条	251,338,608	248,007,189	純利益
	4条	95,794,526	151,058,574	3,331,419
森町病院	3条	2,426,010,886	2,542,144,201	純利益
	4条	303,368,999	361,588,749	△116,133,315

※一般会計における単年度収支は、5,141万5,002円の黒字となりました。

※平成20年度の決算は、「踏みしめて第5号」に掲載されています。

※3条とは、収益的収入及び支出を表しています。

※4条とは、資本的収入及び支出を表しています。

現在高 (単位：千円)

会計		公債費	基金
普通会計	地方債	5,715,493	1,610,323
	臨時財政対策債	内2,197,357	
企業会計	森町水道事業	553,295	—
	森町病院事業	3,416,841	

※臨時財政対策債は、後年度の地方交付税で全額措置されます。

## 健全に推移!

平成19年度からスタートした財政健全化法。森町にあっては昨年度に引き続き健全に推移しています。

財政健全化判断比率 (単位：%)

健全化判断比率	20年度	21年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	—	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	—	—	20.0	40.0
③実質公債費比率	15.4	14.6	25.0	35.0
④将来負担比率	94.0	88.5	350.0	—

※実質赤字比率と連結赤字比率は赤字になっておらず、良好です。実質公債費比率も将来負担比率も、早期健全化基準より下回っているため良好です。特別会計における経営健全化判断も、資金不足が無く良好です。